

令和2年度

第3回五泉市国民健康保険運営協議会

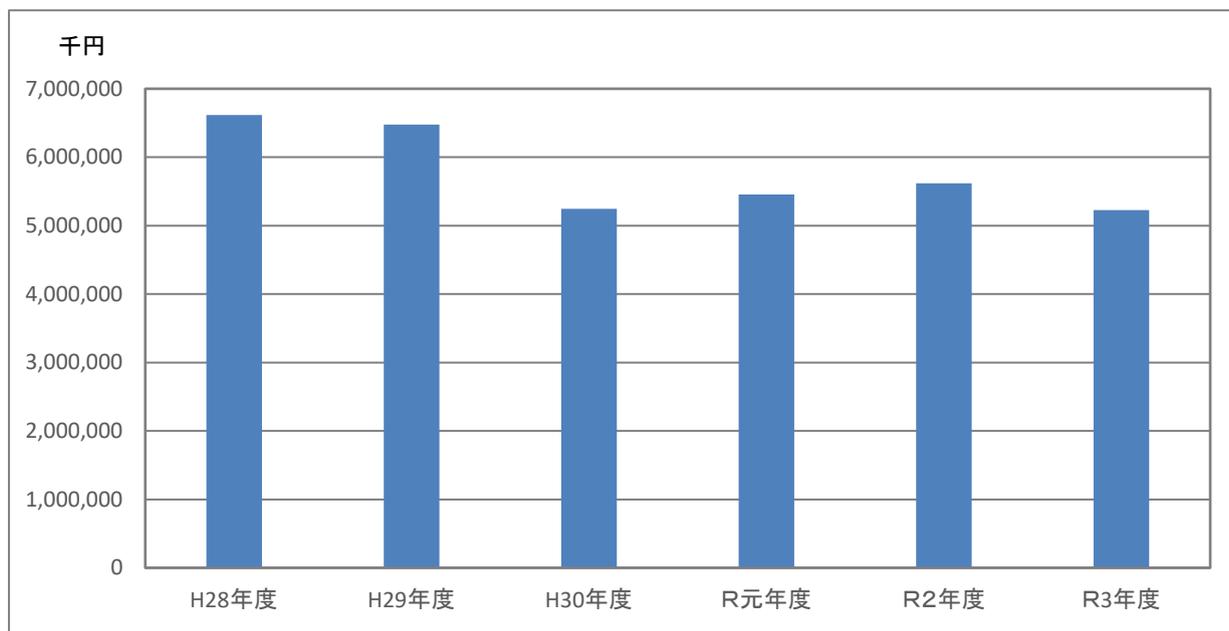
参考資料

	頁
1. 当初予算額及び決算額の推移	1
2. 保険税収納率及び特定健診実施率の推移	2
3. 療養諸費の推移と疾病分類別の費用額の状況	3



# 1. 当初予算額及び決算額の推移

## (1) 当初予算額の推移

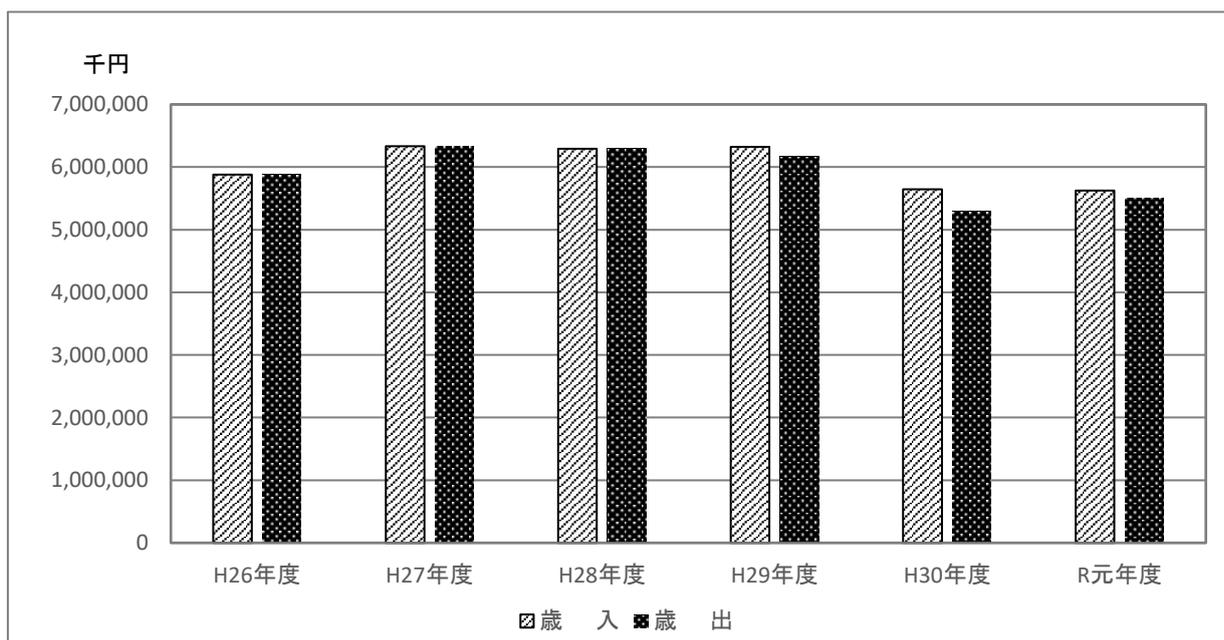


単位:千円

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
当初予算額	6,617,124	6,474,841	5,246,855	5,454,270	5,619,985	5,228,776

※R3年度は予算案

## (2) 決算額の推移

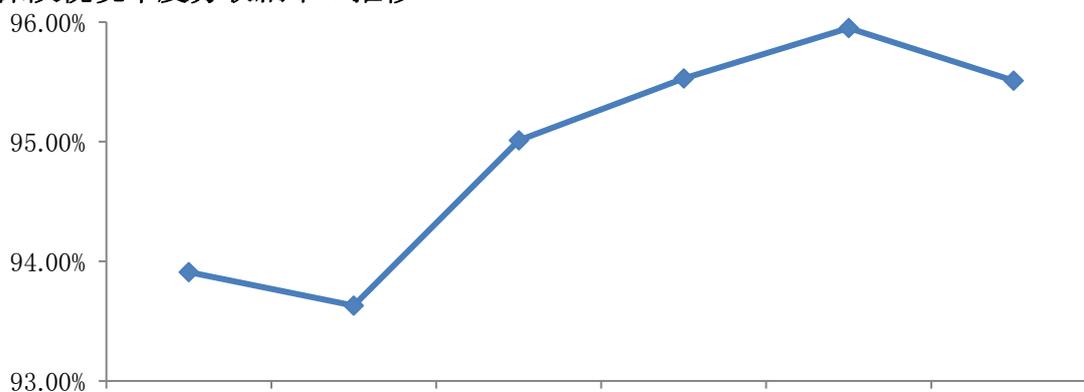


単位:円

決算額	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
歳入	5,881,515,729	6,334,174,377	6,290,623,858	6,320,878,097	5,646,283,555	5,623,418,949
法定外繰入金	33,263,000	17,574,000	16,251,000	0	0	0
歳出	5,880,516,097	6,334,173,495	6,290,623,821	6,164,987,125	5,294,037,120	5,504,547,534
繰越額	999,632	882	37	155,890,972	352,246,435	118,871,415

## 2. 保険税収納率及び特定健診実施率の推移

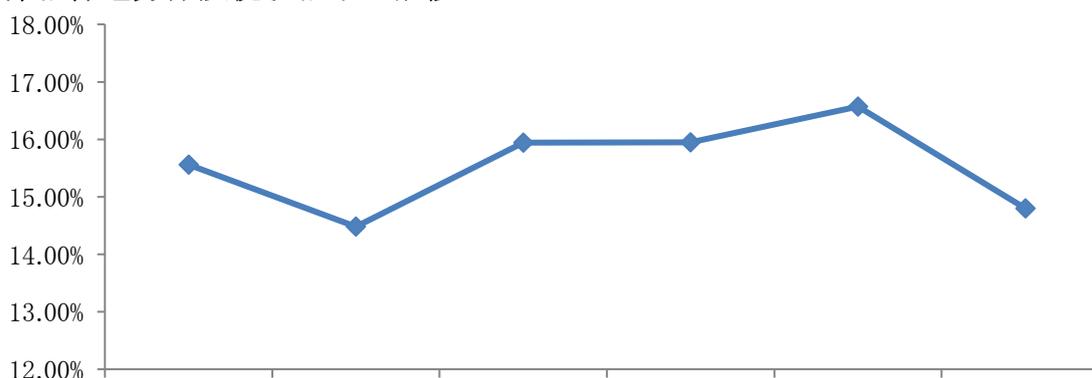
### (1) 保険税現年度分収納率の推移



	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収納率	93.91%	93.63%	95.01%	95.53%	95.95%	95.51%

※一般被保険者＋退職被保険者等の医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分

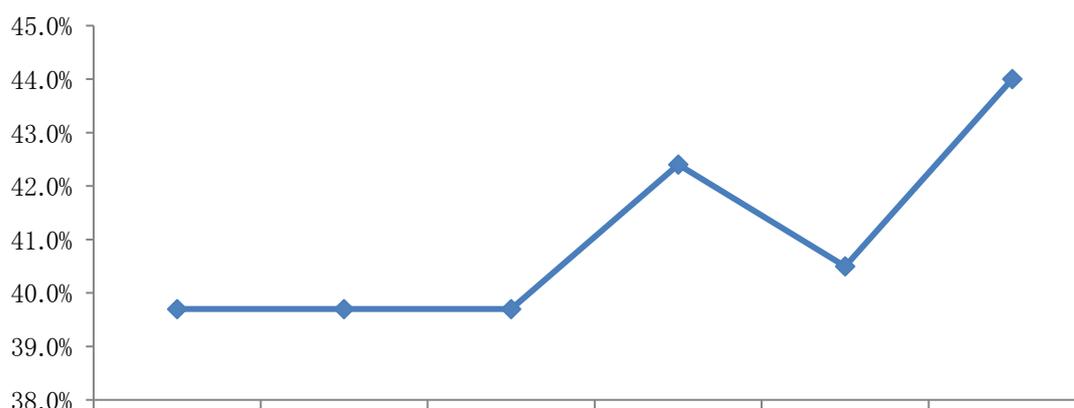
### (2) 滞納繰越分保険税収納率の推移



	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収納率	15.56%	14.48%	15.94%	15.95%	16.57%	14.80%

※一般被保険者＋退職被保険者等の医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分

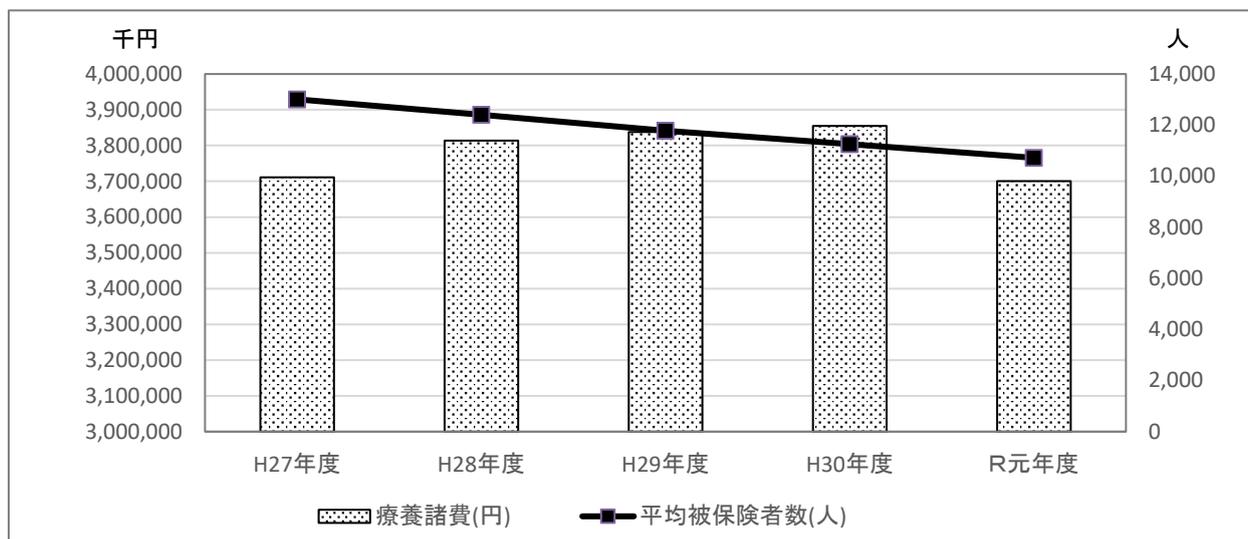
### (3) 特定健康診査実施率の推移



	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
実施率	39.7%	39.7%	39.7%	42.4%	40.5%	44.0%

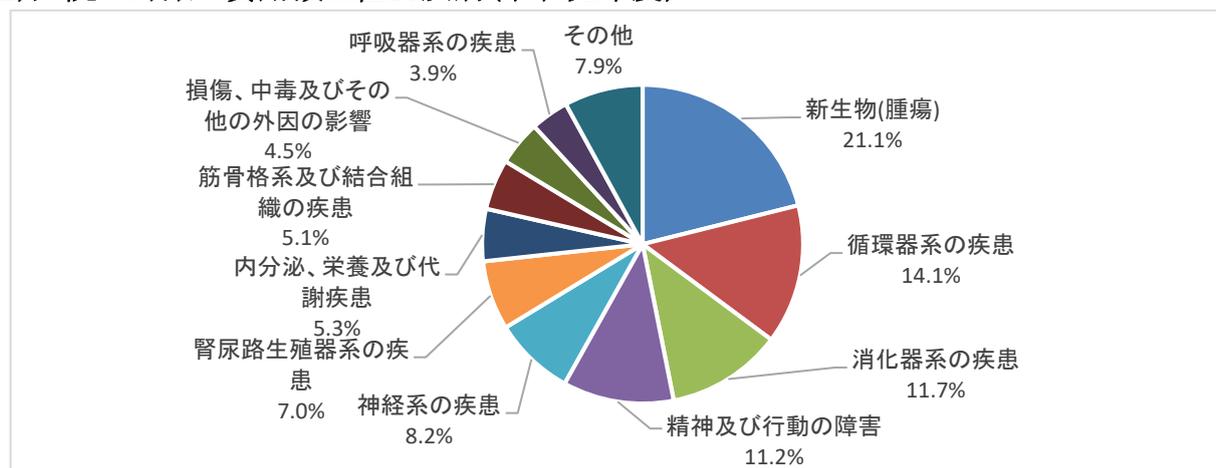
### 3. 療養諸費の推移と疾病分類別の費用額の状況

#### (1) 療養諸費の推移



項目	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
療養諸費(円)	3,711,297,929	3,814,001,050	3,837,556,105	3,854,750,116	3,700,121,101
平均被保険者数(人)	13,009	12,406	11,779	11,259	10,719

#### (2) 入院+外来の費用額上位10疾病(令和元年度)



順位	疾病分類	費用額	割合	主な疾病
1	新生物(腫瘍)	748,780,022円	21.1%	肺がん、結腸がん、胃がんなど
2	循環器系の疾患	502,107,517円	14.1%	高血圧、脳梗塞、脳内出血など
3	消化器系の疾患	414,697,928円	11.7%	う蝕、歯肉炎及び歯周疾患、胃潰瘍など
4	精神及び行動の障害	397,342,396円	11.2%	統合失調症、気分障害など
5	神経系の疾患	290,452,879円	8.2%	脳性麻痺、てんかんなど
6	腎尿路生殖器系の疾患	249,526,486円	7.0%	腎不全、前立腺肥大など
7	内分泌、栄養及び代謝疾患	188,328,786円	5.3%	糖尿病、脂質異常症など
8	筋骨格系及び結合組織の疾患	182,190,118円	5.1%	脊椎障害、関節症など
9	損傷、中毒及びその他の外因の影響	160,445,320円	4.5%	骨折、頭蓋内損傷及び内臓の損傷など
10	呼吸器系の疾患	136,766,916円	3.9%	肺炎、喘息など
	その他	281,544,481円	7.9%	
合計		3,552,182,849円	100.0%	

※ 費用額は医療費の10割(被保険者窓口負担額+保険者負担額)の額